

今月の献立のねらい 「給食の歴史を知ろう」

学校給食は、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につける事ができる「生きた教材」です。皆さんが毎日食べている給食がどのようなか、給食の役割や大切さについて考えてみましょう。

日本における学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町（現鶴岡市）の私立小学校で行われたのが始まりとされています。その後、各地に広がっていきましたが、戦争の影響などによって中断されました。

戦後、食糧難による児童の栄養状態の悪化を背景に学校給食の再開を求める国民の声が高まるようになり、昭和21年6月に米国のLARA（ララ：アジア救済公認団体）から、給食用物資の寄贈を受けて、昭和22年1月から学校給食が再開されました。同年12月24日に、東京都内の小学校でLARAからの給食用物資の贈呈式が行われ、それ以来、この日を学校給食感謝の日と定められました。

1月24日は学校給食記念日です。記念週間中は、昔の献立や人気の献立、熊本県の郷土料理、他県の献立を実施します。

昭和25年度から、学校給食による教育効果を促進する観点から、冬季休業と重ならない1月24日から1月30日までの1週間を「学校給食週間」としました。

赤 ...大食いよっき ...小食いしよっき

Table with columns: 日 (Date), 献立名 (Menu Name), 献立内容 (Menu Description), 赤 (Red), 緑 (Green), 黄 (Yellow), エネルギー (Energy), Kcal, g. Rows include 9 火, 10 水, 11 木, 12 金, 15 月, 16 火, 17 水, 18 木, 19 金, 22 月, 23 火, 24 水, 25 木, 26 金, 29 月, 30 火, 31 水.

★学校行事等によって、給食の対応が異なる場合がありますので、ご不明な点がございましたら、各学校へお問い合わせください。また、献立は都合により変更する場合があります。